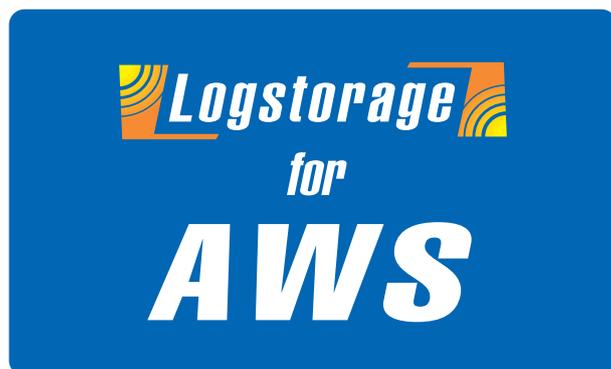


AWSのログ管理・分析ツールの決定版

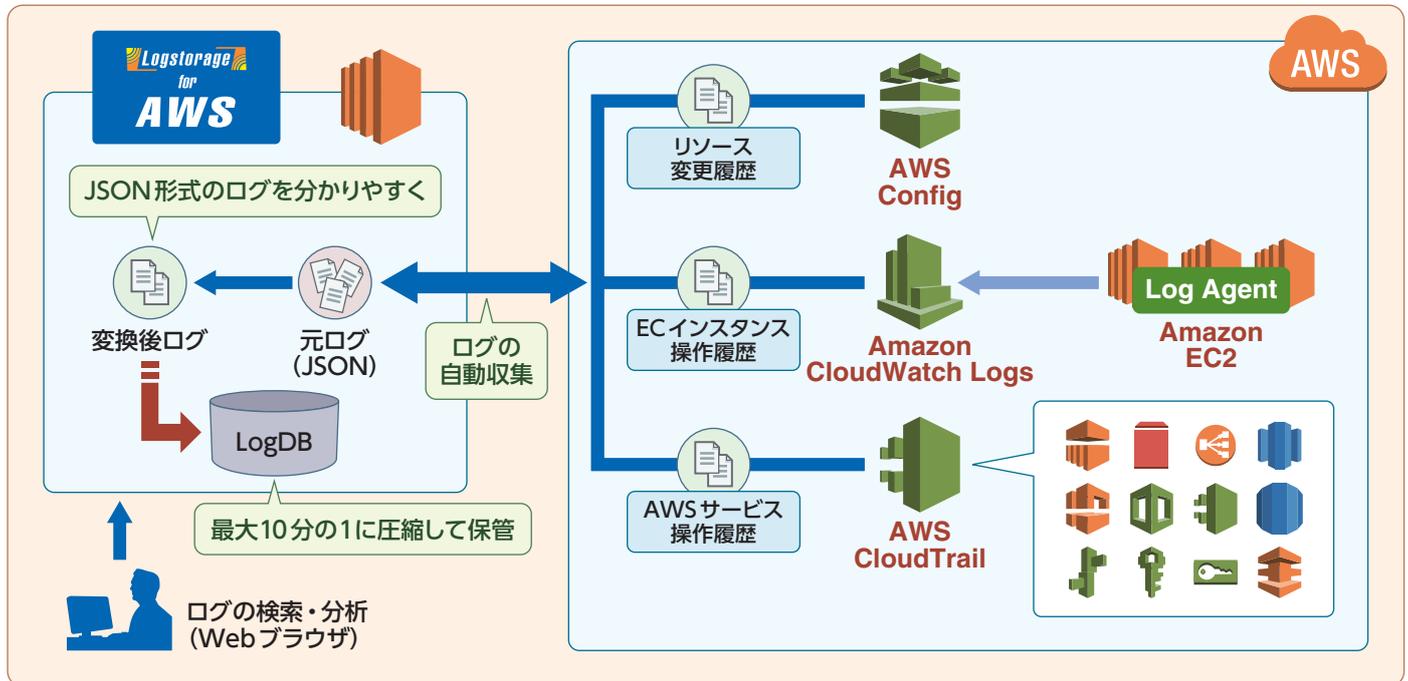


<http://www.logstorage.com/aws/>



Logstorage for AWSの特長

Logstorage for AWSは、AWS上で生成されるあらゆるログデータを「収集・解析」「保管」「検索・分析」「レポート」するための、統合ログ管理ツールです。AWS上のリソースのライフサイクルの管理、コンプライアンス準拠、セキュリティ分析、運用上のトラブルシューティングなど、幅広く活用することができます。



収集・解析

- ・AWSの各サービスからのログ自動収集
- ・JSON形式のログの解析／変換

保管

- ・ログの圧縮保存／高速検索機能
- ・ログの暗号化／改ざんチェック機能
- ・ログの自動アーカイブ機能

検索・分析

- ・ログの検索／集計／レポート
- ・検索結果からクリック操作による絞込み
- ・レポートの定期自動出力

AWS上のログに関わる主要サービスに対応！

Logstorage for AWSは、AWS上のシステムの利用状況の把握や監査を行うために必要なデータを提供する、下記のサービスに対応しています。



AWS CloudTrail

AWS APIの呼び出しを記録し、ログファイルを提供するサービスです。



AWS Config

AWS上のリソースの構成変更の通知、構成履歴、インベントリーを提供するサービスです。



Amazon CloudWatch Logs

Amazon EC2インスタンス上のログ（イベントログ／syslogなど）を保存・提供するサービスです。

試用版 無料!

試用版はこちら



www.logstorage.com/trial/

AWSのログを分かり易く!

AWSのサービスが出力するJSON形式のログは、そのままでは内容の理解が困難です。ログを正しく分析・監査する為には、ログを適切に変換し、可視化するための仕組みが必須です。

```
"Records": [{"eventVersion": "1.02", "userIdentity": {"type": "IAMUser", "principalId": "ABCDEFGHIJKLMNQRSTU", "arn": "arn:aws:iam::999999999999:user/yamada", "accountId": "999999999999", "userName": "yamada"}, "eventTime": "2015-04-27T00:03:14Z", "eventSource": "signin.amazonaws.com", "eventName": "ConsoleLogin", "awsRegion": "us-east-1", "sourceIPAddress": "192.168.0.1", "userAgent": "Mozilla/5.0 (Windows NT 6.1; WOW64) AppleWebKit/537.36 (KHTML, like Gecko) Chrome/42.0.2311.90 Safari/537.36", "requestParameters": null, "responseElements": {"ConsoleLogin": "Success"}, "additionalEventData": {"LoginTo": "https://console.aws.amazon.com/console/home", "MobileVersion": "No", "MFAUsed": "No"}, "eventID": "a67bc106-0d0e-4fg2-hijk-5l4m4op13q8", "eventType": "AwsApiCall", "recipientAccountId": "999999999999"}]}
```

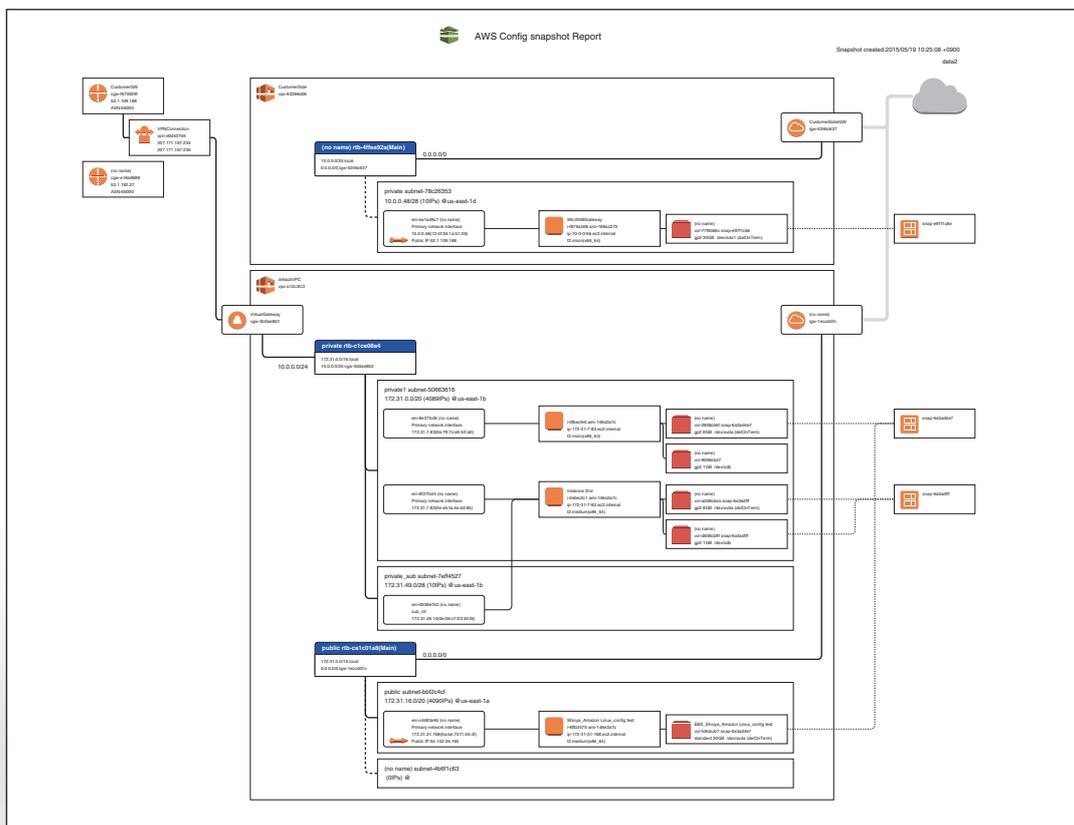


Logstorage for AWSはJSON形式のログを解析し、人間が理解できる形式に変換します

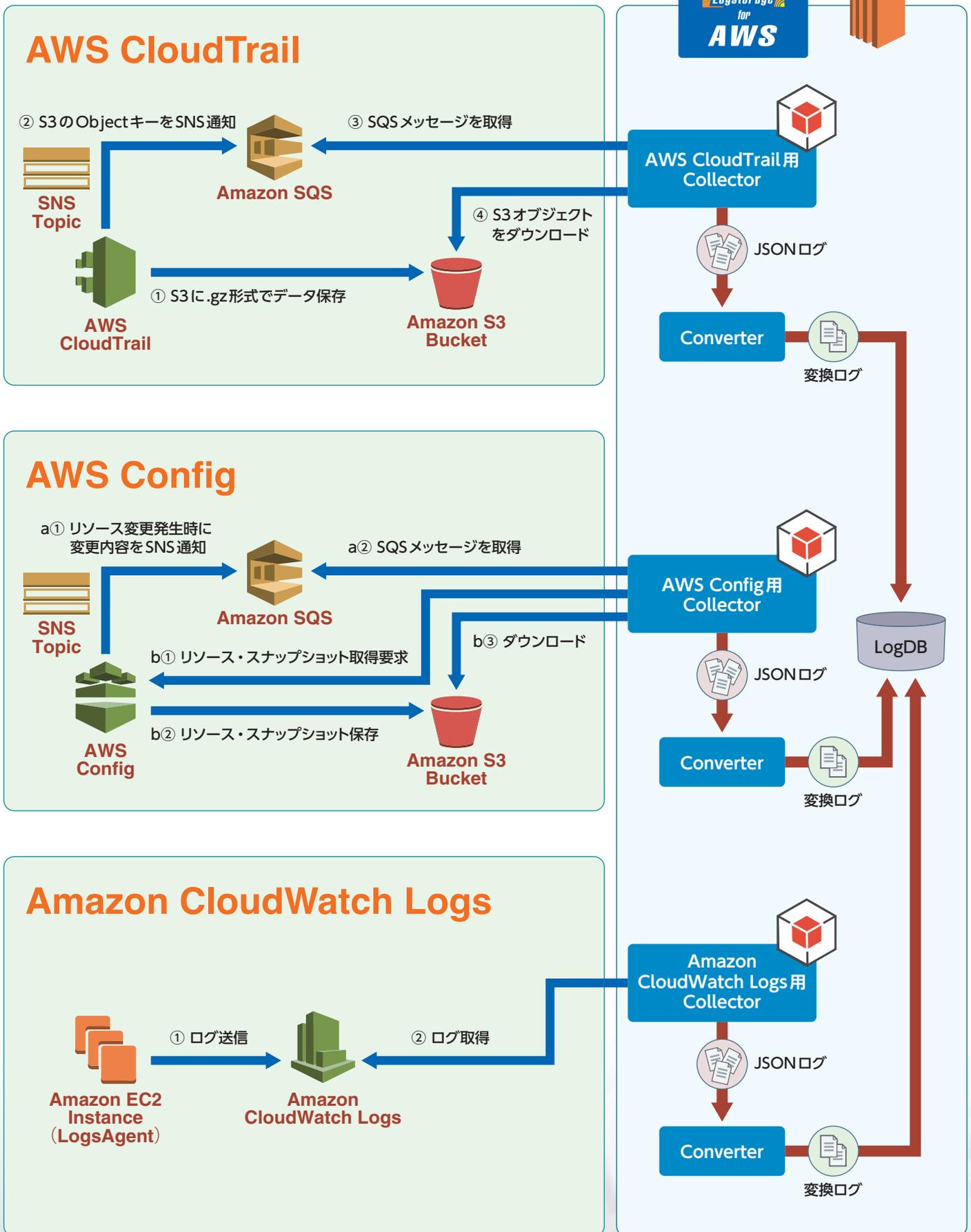
日時	サービス名	アクション	Type	ユーザ	イベント名	接続元IPアドレス	結果
2014-04-27 09:03:14	CloudTrail	Sign-In	IAM User	yamada	ConsoleLogin	192.168.0.1	成功

AWS上のリソース構成を可視化!

Logstorage for AWSは、AWS Configのログデータを活用し、AWS上に展開されているリソースの構成を可視化する機能を持っています。これにより、リソースが適正に利用されているか、また、セキュリティ上の問題が無いかが、視覚的に分析する事が可能になります。



○ ログ収集の仕組み / 関連 AWS サービス



○ Logstorage for AWS 動作環境

Amazon EC2 上で稼働させる場合

項目	推奨スペック
vCPU数	2以上
ECU数	4以上 (1vCPU当たり2ECU以上)
メモリ	4GB以上
推奨インスタンスタイプ	m3.large など
ストレージ (EBS)	プログラム領域5GB以上、別途ログ保管領域
OS	RedHat Enterprise Linux 6 / 7、Windows Server 2008 R2 / 2012 R2

オンプレミス (物理サーバ) で稼働させる場合

項目	推奨スペック
CPU	Quad Core以上
メモリ	4GB以上
ストレージ	プログラム領域5GB以上、別途ログ保管領域
OS	RedHat Enterprise Linux 6 / 7、Windows Server 2008 R2 / 2012 R2

【備考】上記OSをサポートする仮想環境にも対応しております。

○ Logstorage for AWS 対応サービス

- AWS CloudTrail
- AWS Config
- Amazon CloudWatch Logs

※2015年5月現在

○ Logstorage for AWS 価格

ライセンス費用: 65万円～
(別途年間保守費用 13万円～)

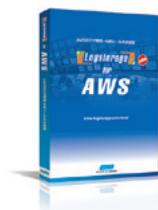


機能一覧

機能	詳細
ログの収集・解析機能	<ul style="list-style-type: none"> ・AWS CloudTrail / AWS Config / Amazon CloudWatch Logs が提供するログの自動収集 ・JSON形式のログの解析
ログの保管機能	<ul style="list-style-type: none"> ・大量ログの圧縮保管 ・保管ログの暗号化 (AES 128bit) ・保管ログの改ざんチェック ・保管ログのスナップショット ・指定期間を超えた保管ログのアーカイブ / 削除
検索機能	<ul style="list-style-type: none"> ・AWS CloudTrail / AWS Config / Amazon CloudWatch Logs 用の検索条件テンプレート (30種類以上) ・AWS CloudTrail / AWS Config / Amazon CloudWatch Logs 用のカラムセット定義 ・大量ログに対する高速検索 ・タグを利用した複数ログの横断検索 ・AND/OR/正規表現などによる検索条件指定 ・検索条件の保存 ・検索結果からの絞り込み (トラッキング) ・検索の中断 ・特定ログのハイライト表示
集計・分析機能	<ul style="list-style-type: none"> ・AWS CloudTrail / AWS Config / Amazon CloudWatch Logs 用のログ分析テンプレート (30種類以上) ・表、棒グラフ、折れ線グラフ、円グラフによる集計結果出力 ・ログの件数、最大、最小、平均、合計、標準偏差の出力 ・集計結果のトップn表示 ・集計条件の保存 ・集計の中断 ・集計結果のCSVダウンロード
レポート機能	<ul style="list-style-type: none"> ・AWS 上のリソース構成レポートの出力 ・AWS CloudTrail / AWS Config / Amazon CloudWatch Logs 用のレポートテンプレート (30種類以上) ・毎月、毎週、毎日、毎時の自動レポート作成 ・PDF、CSV、HTML、TXT、XMLフォーマットでのレポート作成 ・レポートのメール添付送信 ・コマンドラインによるレポート作成実行
ログフォーマット管理機能	<ul style="list-style-type: none"> ・AWS CloudTrail / AWS Config / Amazon CloudWatch Logs 用のログフォーマット定義テンプレート ・ログフォーマット定義のインポート / エクスポート機能 ・タグ管理機能
ユーザ管理機能	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ、ユーザ単位によるアクセス制御 ・LDAP/ADによるユーザ認証の連携
その他管理機能	<ul style="list-style-type: none"> ・コンソールとのSSL通信 ・監査ログ出力 ・他のログサーバへのログ転送 ・各種設定条件のインポート、エクスポート ・Logstorage for AWS自身の障害通知

「Logstorage」は、インフォサイエンス株式会社の登録商標です。

「アマゾン ウェブサービス」「Amazon Web Service」「AWS」は、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。



AWSのログ管理・分析ツールの決定版



製品のお問い合わせ先

インフォサイエンス株式会社 プロダクト事業部

メール: info@logstorage.com 電話: 03-5427-3503

URL: <http://www.logstorage.com/aws/>

■ 開発元

Infoscience

インフォサイエンス株式会社

〒108-0023 東京都港区芝浦 2-4-1 インフォサイエンスビル
TEL.03-5427-3503 FAX.03-5427-3889
<http://www.infoscience.co.jp/> E-mail: info@logstorage.com

■ 販売代理店

※価格のお問い合わせは、販売店またはインフォサイエンスの営業まで。